

第3学年 体育科年間指導計画(105時間)

学期	月	単元名 ○付数字…時間数	内容・単元別評価規準(知…知識及び運動 思…思考力、判断力、表現力等 学…学びに向かう力、人間性等)	評価方法例	
1学期	4月	屋外 室内	体づくり運動 体ほぐしの運動① ・集団行動	体ほぐし運動 学 運動に進んで取り組み、きまりを守り、仲よく運動したり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 運動の仕方によって気持ちは変わることに気付き、友達と一緒に運動したり、用具を使って運動したりするなど、楽しく運動のできる行い方を選んでいる。	
	5月	走・跳の運動 かけっこ・リレー⑩ ・かけっこ ・周回リレー	多様な動きをつくる運動 知 体を移動する運動や用具を操作する運動に取り組み、体の基本的な動きを身に付けることができる。 学 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 多様な動きをつくる運動の行い方を知り、友達のよい動きを見付け自分の運動に取り入れている。	観察 観察、発言 観察、学習カード	
	6月	表現運動 リズムダンス⑧ 運動会等	表現 知 身近な生活などの題材からその主な特徴をとらえ、対比する動きを組み合わせたり、繰り返したりして踊ったりすることができる。 学 運動に進んで取り組み、誰とも仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気を付けたりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題を見付け、練習や発表の仕方を工夫している。	観察 観察、発言 観察、学習カード	
	7月	深く・泳ぐ運動 浮く・泳ぐ運動⑫ ・伏し浮き、背泳ぎ ・仰泳 ・補助具を使ったコール ・呼吸を伴わない面かぶり ・クロール・平泳ぎ ・呼吸をしながらの初步的な泳ぎ 等	タグラグビー 知 投げる、捕るなどの基本的なボール操作やボールを持たないときの動きを身に付け、易しいゲームをすることができる。 学 運動に進んで取り組み、ルールを守り仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 ルールを工夫したり、ゲームに応じた簡単な作戦を立てたりしている。	観察、発言 観察、発言 観察、発言、学習カード	
	8月	走・跳の運動 小型ハーダル走⑤ ・いろいろなリズムでの小型ハーダル越え	幅跳び 知 短い助走から調子よく前方に踏み切り、膝を柔らかく曲げて両足で着地することができる。 学 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題をもら、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫している。	観察 観察、発言 観察、発言、学習カード	
	9月	走・跳の運動 幅跳び・高跳び⑥ ・短い助走での幅跳び ・短い助走での高跳び	浮く・泳ぐ運動 知 伏し浮きや伸びなどの基本的な浮く運動や、呼吸をしながら初步的な泳ぎをすることができる。 学 運動に進んで取り組み、仲よく運動したり、浮く・泳ぐ運動の心得を守って安全に気を付けたりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題をもら、動きを身に付けるための活動を工夫している。	観察 観察、発言 観察、発言、学習カード	
	10月	器械運動 鉄棒運動② ・基本的な上がり技 ・基本的な支持回転技 ・基本的な下り技	小型ハーダル走 知 小型ハーダルを自分で合ったリズムで走り越すことができる。 学 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題をもら、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫している。	観察 観察、発言 観察、発言、学習カード	
	11月	ゲーム ベースボール型ゲーム⑧ ・ヤックベース	キックベース 知 踵る、捕る、投げるなどの基本的な動きを身に付け、易しいゲームをすることができる。 学 運動に進んで取り組み、ルールを守り仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 ルールを工夫したり、ゲームに応じた簡単な作戦を立てたりしている。	観察 観察、発言 観察、発言、学習カード	
	12月	ゲーム ゴール型ゲーム⑤ ・ポートボールを基にした易しいゲーム	鉄棒運動 マット運動② ・基本的な回転技 ・基本的な倒立技	跳躍運動 知 自分の力に合った基本的な回転技や支持回転技、下り技ができる。 学 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題をもら、技ができるための練習方法や場を選んでいる。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード
	1月	体づくり運動 多様な動きをつくる運動⑦ ・体を移動する運動 一定の速さでのかけ足	多様な動きをつくる運動 知 体のバランスや移動、力試し、用具の操作などの運動に取り組み、それらを組み合わせた動きを身に付けることができる。 学 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 多様な動きをつくる運動の行い方を知り、友達のよい動きを見付け自分の運動に取り入れている。	観察 観察、発言 観察、発言、学習カード	
2学期	2月	ゲーム ゴール型ゲーム⑩ ・ラインサッカー	保育 けんこうな生活④ ・健康な生活とわたし ・1日の生活の仕方 ・身の回りの環境	毎日の生活と健康 知 進んで学習に取り組み、毎日の生活と健康について調べたり、分かったことを発表したりしようとしている。 学 健康な生活を送るために、自己の生活を見直したり、課題を見付けその解決方法を考えたりしている。 思 健康の大切さや認識するとともに、健康によい生活について理解している。	観察、発言 観察、発言 観察、発言、ワークシート
	3月	体づくり運動 多様な動きをつくる運動② ・用具 ・短縄・長縄 ・竹馬・一輪車	跳び箱運動 知 自分の力に合った基本的な支持跳び越し技や回転技ができる。 学 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようとしている。 思 自己の能力に適した課題をもら、技ができるための練習方法や場を選んでいる。	観察、学習カード 観察、発言 観察、発言、学習カード	
	4月	年間指導計画作成上の工夫	○年度初めは、体ほぐしの運動の一部として、集団行動を指導する。 ○浮く・泳ぐ運動は原則として、週当たり4時間と2時間とを隔離して実施する。 ○走・跳の運動(幅跳び)の運動は、第2学年・第4学年の系統性を考えながら「高跳び」と合わせて行ってよい。 ○ゲーム(ゴール型ゲーム)は、系統性を考えた計画に基づき、「ポートボール時間」・「ラインサッカー10時間」とする。(大單元制) ○ゲーム(ベースボール型ゲーム)の「ヤックベース」は、「手やラケットなどでボールを打つたり、止まったボールを打つたりするゲーム」に変更してよい。		
	5月		○体力テスト4時間分は、余剰時間に実施する。 ○走・跳の運動は原則として、週当たり4時間と2時間とを隔離して実施する。 ○走・跳の運動(高跳び)の運動は、第2学年・第4学年の系統性を考えながら「高跳び」と合わせて行ってよい。 ○ゲーム(ゴール型ゲーム)は、系統性を考えた計画に基づき、「ポートボール時間」・「ラインサッカー10時間」とする。(大單元制) ○ゲーム(ベースボール型ゲーム)の「ヤックベース」は、「手やラケットなどでボールを打つたり、止まったボールを打つたりするゲーム」に変更してよい。		